



## テーマ すべての人に保健・医療・福祉サービスを ー持続可能な医業経営に向けてー

このテーマの中にはSDGsが込められています。

「SDGs (エス・ディー・ジーズ)」とは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であります。

2015年の国連サミットで全ての加盟国が合意した、持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標です。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットで構成されています。

17のゴールの「3.全てのの人に健康と福祉を」は我々が携わっている保健・医療・福祉の分野です。

内閣府の令和2年12月 SDGs推進本部SDGsアクションプラン2021で「SDGs実施指針」の8つの優先課題に関する主な取組の中の「2.健康・長寿の達成」は我々が進むべき方向性であろう。その概要が下記です。

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、保健医療体制の重要性が改めて確認された。この危機を乗り越えるに当たり、人間の安全保障の理念に立脚し、『誰の健康も取り残さない』という考えの下、**ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC)** の達成に向け、目標を掲げ、強靱かつ包摂的な保健システムの構築、感染症に強い環境整備を進める。・・・

また、次なる健康危機に備え、機材の整備、人材育成など、国内外の保健医療システム強化も進めていく。国内では、PCR検査・抗原検査等の戦略的・計画的な体制構築や保健所の機能強化など、国民の命を守るための体制確保を進める。・・・」

又、この「健康・長寿の達成」では下記が具体的な課題となっています。

- ・新型コロナウイルス感染症危機に対する取組
- ・データヘルス改革の推進
- ・国内の健康経営の推進
- ・感染症対策等医療の研究開発
- ・ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) 推進のための国際協力
- ・アジア・アフリカにおける取組
- ・医療産業の輸出を通じた新興国の医療への貢献 等

この中で特に**ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC)** とは全ての人々が適切な予防、治療、リハビリ等の保健医療サービスを、支払い可能な費用で受けられる状態のことです。

これは日本の医療保険制度の3つの優れた特徴の推進であり、福祉を含め、国民皆保険、フリーアクセス、現物 (医療サービス) 給付について、我々医業経営コンサルタントが顧客のサポートをいかにできるかで決まってきます。

